

平成30年度
事業計画書及び収支予算書

平成30年3月

社会福祉法人 大月町社会福祉協議会

平成 30 年度事業方針及び事業計画

目標

だれもがみんな、自分らしく生きるために共に支え合える地域づくり

<基本方針>

昨今、社会経済環境の変化とともに、地域社会や家庭・家族のありようが大きく変わっています。地域に暮らす人びとの関係の希薄化や高齢者世帯の増加、核家族化の進行により、これまでの福祉制度では解決が難しい社会的課題が増加しています。

このような状況のなか、本会では、地域における福祉活動の指針となる「大月町地域福祉活動計画」を軸として、誰もが皆、住み慣れた地域で安心して暮らす事のできる地域福祉の実現に向け、住民主体の地域活動を支援していくと共に、質の高い福祉サービスの提供とさまざまな課題の解決のため、行政、地域住民、関係機関及び各種団体と協働して地域福祉を推進して参ります。

<重点目標>

1. 地域福祉活動計画及び地域福祉計画に基づいて地域福祉活動の推進を図る
2. ふれあいのまちづくり事業の推進を図る
3. 介護保険法及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する為の法律等の介護サービス等事業の充実を図る
4. 在宅介護者の介護負担の軽減と孤立予防の取り組みの推進を図る
5. ボランティアセンター機能の充実を図る

<事業実施計画>

1. 地域福祉の推進

(1) 地域福祉活動計画に基づいた地域福祉活動の推進

地域毎の住民座談会を開催し、住民主体の活動計画づくりを進め、共に支え合える地域づくりをする

(2) ふれあいのまちづくり事業の推進

(イ) 総合相談所の設置

(ロ) 福祉大会の開催

(ハ) ふれあい弁当配食サービス

(概ね 65 歳以上の独居老人または高齢者世帯など
／ 1 食 200 円)

(ニ) 愛の一声ふれあい郵便事業（ネットワーク活動）

(ホ) 緊急カード・ふれあい安心カードの整備及び個別配布

(ヘ) 小・中・高生及び一般参加のボランティア体験学習の開催

(ト) 各団体と協働の見守りネットワーク活動

(チ) 高齢者輪投げ大会の開催

(リ) 老人単科大学・芸能大会の開催

(ヌ) 出前ミニデイサービス「ふれあいサロン」の活動強化

(3) 福祉サービス利用支援の推進

(イ) 無料総合相談の運営強化

(ロ) 生活福祉資金貸付及び償還指導

(ハ) 日常生活自立支援事業の推進

(4) 福祉活動推進校の育成支援

町社協指定推進校

大月小学校・大月中学校

※ 町内小・中学校児童生徒の「福祉のこころ」を育てる

- (5) 各種福祉関係機関・団体等との連絡調整及び活動育成
 - (イ) 民生児童委員協議会
 - (ロ) 老人クラブ連合会
 - (ハ) 心身障害者協議会
 - (ニ) 福祉委員協議会
 - (ホ) 民生委員 OB 会
 - (ヘ) ボランティア連絡協議会
 - (ト) シルバー介護士会
 - (チ) 大月町連合婦人会
 - (リ) ひきこもり家族の会 青い空ぽっこぷうん

- (6) あったかふれあいセンター事業「ほっとセンター」の運営

- (7) 生活困窮者自立相談支援事業の推進

- (8) 生活支援体制整備事業の推進

- (9) なんでも屋紹介事業
「暮らしの応援団」の活用促進

- (10) 在宅介護者の負担軽減を図る
 - (イ) 認知症家族の会「いきいき家族の会」を開催
 - (ロ) 在宅介護者の生きがいつくり

- (11) 孤立予防の取り組みの推進
 - (イ) 小地域の支え合い見守りネットワークの構築

- (12) その他
 - (イ) 共同募金運動の推進
 - (ロ) 日赤社資募集の推進

2. 在宅福祉サービスの推進

- (1) 介護保険及び介護予防・日常生活支援総合事業の推進
 - (イ) 訪問介護事業・第一号訪問事業（基準型訪問サービス）
 - (ロ) 訪問入浴介護事業・介護予防訪問入浴介護事業
 - (ハ) 通所介護事業・第一号通所事業（基準型通所サービス）
 - (ニ) 居宅介護支援事業
 - (ホ) 認知症高齢者共同生活介護事業・介護予防認知症高齢者共同生活介護事業（グループホーム）
 - (ヘ) 通所型サービス緩和型

- (2) 住宅型有料老人ホームの運営

- (3) 障害福祉サービス事業の推進
 - (イ) 居宅介護事業
 - (ロ) 特定相談支援事業及び障害児相談支援事業

- (4) 障害者福祉の推進
 - (イ) 在宅障害者野外出前ふれあいサロン「七転び八起の会」
 - (ロ) 障害者協議会育成支援
 - (ハ) 福祉車両及び福祉用具の貸出

3. ボランティアセンター機能の充実

- (1) 災害時ボランティアセンター機能の充実
- (2) ボランティアの育成と活用

<組織経営管理体制の整備>

1. 会務の運営

- (1) 理事会・評議員会の運営

2. 経営管理体制の構築
 - (1) 事業評価の実施

3. 財務管理と運営
 - (1) 自主財源の確保と有効活用
 - (2) 適正な財務管理

4. 組織基盤の整理
 - (1) 職員の人事管理・労務管理の適正化
 - (2) 人材育成・研修の充実

5. 指定管理業務の受託
 - (1) 指定管理施設の適正な管理運営

6. 情報発信
 - (1) 広報活動の充実
 - (2) 感想文集等の発行
 - (3) ホームページ

7. 福祉人材養成支援
 - (1) 各種実習の受け入れ及び協力

<その他>

1. ショートステイ事業（特老）へ協力

2. 地域包括支援センター・大月病院との連携

社会福祉法人大月町社会福祉協議会

大月町指定訪問介護事業所（第1号訪問事業）

平成30年度 事業計画

基本方針(目標)

利用者の尊厳を保ち、知識・技術・笑顔・やる気！！で
一人ひとりの能力に合わせた生活が送れるよう支援する。

当訪問介護事業所は介護サービス計画書により、要介護状態となった利用者が可能な限り住み慣れた自宅において、その個々の有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介護その他の生活全般にわたる援助を提供し、且つ行政や他関係機関と密接な連携を図り、地域の福祉向上に貢献します。

また、第1号訪問事業では、利用者の要支援状態の維持、改善を図り、要介護状態となることを予防する事を基本に、利用者の生活、人生を尊重しできる限り自立した生活を送れるよう支援します。

1. 秘密の保持について

当事業所は、訪問介護員及びその他の従業者に対して、正当な理由がなくその業務上知り得た利用者及び契約者、その家族等の秘密を漏らすことがないよう、雇用契約において義務付けています。

2. サービス内容

訪問介護サービスの内容は、利用者の居宅に訪問介護員を派遣し、利用者に対して身体介護及び日常生活上の支援を行うものとします。

営業日：年中無休

営業時間：午前8時～午後6時

※ 介護支援専門員の作成する居宅介護サービス計画により、営業時間外においてもサービスを提供させていただきます。

※ 携帯電話にて、24時間常時連絡が可能な体制としています。

3. 職員の職種、配置数

管理者：1名

サービス提供責任者：4名

パート訪問介護職員：21名

4. 職員の研修

毎月1回事業所内のステップアップ研修(下記)以外にも、公の機関が開催する研修への積極的参加及び、研修内容の伝達共有を行います。

平成30年度ヘルパー研修計画

| 月 | 研修テーマ | 研修目的 | 講師 |
|-----|--------------|--------------------------------|---------------|
| 4月 | 訪問マニュアルについて | 訪問にあたっての流れや心得や介護記録の書き方を確認する。 | 提供責任者 |
| 5月 | 食中毒について | 食中毒の知識の習得。また対応方法を確認する。 | 大月町保健師 |
| 6月 | 口腔ケアについて | 口腔ケアの基本を理解する。 | 未定 |
| 7月 | 調理実習 | 高齢者が食べやすい食事作りのポイントと工夫を学ぶ。 | 提供責任者 |
| 8月 | 認知症研修 | 認知症の知識と対応を正しく理解する。 | 未定 |
| 9月 | 救急法 | 家庭や訪問先での緊急時の対応があわてず行える。 | 大月分署 救急救命士 |
| 10月 | 職業倫理と法令遵守 | 職業倫理と法令遵守についての理解を深める。 | 未定 |
| 11月 | 災害時の応急処置について | 災害時の冷静な観察と判断・行動・適切な応急手当を身につける。 | 未定 |
| 12月 | ヘルパー交流会 | ヘルパー間でのコミュニケーションを図り、意見を出し合う。 | 提供責任者 |
| 1月 | 感染症について | インフルエンザやノロウイルス等感染症について理解する。 | 大月町保健師 |
| 2月 | 虐待・身体拘束研修 | 虐待・身体拘束についての理解や予防について学ぶ。 | 未定 |
| 3月 | 福祉用具について | 福祉用具等の使い方の説明を受け、実際に体感する。 | 専門業者 |

社会福祉法人大月町社会福祉協議会

大月町基準該当訪問入浴介護事業所(含第1号訪問事業)

平成30年度 事業計画

基本方針(目標)

ゆったりと入浴でき、清潔な身体で過ごすことができる。

訪問入浴介護の事業は、要介護状態となった場合においても、利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、居宅における入浴の援助を行う事によって、利用者の身体の清潔の保持、心身機能の維持等を図るものとする。且つ行政や他関係機関と密接な連携を図り、地域の福祉向上に貢献します。

第1号訪問入浴介護事業では、利用者の要支援状態の維持・改善を図り、要介護状態になることを予防する事を基本に、利用者の生活・人生を尊重し、できる限り自立した生活を送れるよう支援します。

1. 秘密保持について

当事業所は、訪問介護員及びその他の従業者に対して、正当な理由がなくその業務上知り得た利用者及び契約者・その家族等の秘密を漏らすことがないように、雇用契約において義務付けています。

2. サービス内容

利用者の居宅に看護師1名、介護職員2名が浴槽を持参し、寝たままの状態の入浴をしていただきます。ケアマネジャーが提示するケアプランに基づき作成された介護計画書に基づき、看護師・ヘルパー2名が決められた日時に訪問し、入浴前体調確認(血圧・脈拍・体温等)を行い、入浴(洗髪含む)を実施します。また、入浴後の体調確認及び経過観察を行いません。

3. 営業日と営業時間

- ・ 営業日は年中無休とします。ただし、12月31日～1月3日までを除くこととしますが、需要がある場合はこの限りではありません。
- ・ 営業時間は8:00～18:00までとしますが、特別の需要がある場合はこの限りではありません。尚、携帯電話にて24時間電話受付をいたします。

平成 30 年度 事業計画

基本方針(目標)

利用者の尊厳を保ち、知識・技術・笑顔・やる気！！で
一人ひとりの能力に合わせた生活が送れるよう支援する。

当居宅介護事業所は介護サービス計画書により、利用者が可能な限り住み慣れた自宅において、その個々の有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介護その他の生活全般にわたる援助を提供し、且つ行政や他関係機関と密接な連携を図り、地域の福祉向上に貢献します。

1. 秘密の保持について

当事業所は、訪問介護員及びその他の従業者に対して、正当な理由がなくその業務上知り得た利用者及び契約者、その家族等の秘密を漏らすことがないように、雇用契約において義務付けています。

2. サービス内容

居宅介護サービスの内容は、利用者の居宅に訪問介護員を派遣し、利用者に対して身体介護及び日常生活上の支援を行うものとします。

営業日：年中無休

サービス提供時間：午前 8 時～午後 6 時

※ 大月町保険介護課保健師の作成する居宅介護サービス計画により、サービス提供時間外においてもサービスを提供させていただきます。

※ 携帯電話にて、24 時間常時連絡が可能な体制としています。

3. 職員の職種、配置数

管理者：1 名

サービス提供責任者：4 名

パート訪問介護職員：21 名

4. 職員の研修

毎月 1 回事業所内のステップアップ研修(下記)以外にも、公の機関が開催する研修への積極的参加及び、研修内容の伝達共有を行います。

平成 30 年度ヘルパー研修計画

| 月 | 研修テーマ | 研修目的 | 講師 |
|-----|--------------|--------------------------------|-----------|
| 4月 | 訪問マニュアルについて | 訪問にあたっての流れや心得や介護記録の書き方を確認する。 | 提供責任者 |
| 5月 | 食中毒について | 食中毒の知識の習得。また対応方法を確認する。 | 大月町保健師 |
| 6月 | 口腔ケアについて | 口腔ケアの基本を理解する。 | 未定 |
| 7月 | 調理実習 | 高齢者が食べやすい食事作りのポイントと工夫を学ぶ。 | 提供責任者 |
| 8月 | 認知症研修 | 認知症の知識と対応を正しく理解する。 | 未定 |
| 9月 | 救急法 | 家庭や訪問先での緊急時の対応があわてず行える。 | 大月分署救急救命士 |
| 10月 | 職業倫理と法令遵守 | 職業倫理と法令遵守についての理解を深める。 | 未定 |
| 11月 | 災害時の応急処置について | 災害時の冷静な観察と判断・行動・適切な応急手当を身につける。 | 未定 |
| 12月 | ヘルパー交流会 | ヘルパー間でのコミュニケーションを図り、意見を出し合う。 | 提供責任者 |
| 1月 | 感染症について | インフルエンザやノロウイルス等の感染症について理解する。 | 大月町保健師 |
| 2月 | 虐待・身体拘束研修 | 虐待・身体拘束についての理解や予防について学ぶ。 | 未定 |
| 3月 | 福祉用具について | 福祉用具等の使い方の説明を受け、実際に体感する。 | 専門業者 |

平成 30 年度 事業計画

運営方針

利用者が要介護状態にあっても可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活が営むことができるよう配慮し、利用者の選択に基づき、適正な保健・医療サービス及び福祉サービスが多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるよう、公平中立な居宅介護支援を行う。

事業目標

利用者やその家族にとって話しやすく相談しやすいケアマネージャーになる。
～利用者が笑顔になる支援とかかわりを～

- ① 相手の立場に立つことを大切にし、本人の意向、ライフスタイル、大事にしていること等を聞き取り利用者に最適なプランを作成する。
- ② 介護報酬の改定や医療や福祉制度等を理解し知識を身に着け、支援チームの要となって利用者を支える。
- ③ 防災の知識を身につけ、状況に合わせた防災対策（家具の固定・避難所の確認など）についてアドバイスできるようになる。
- ④ 地域包括支援センターや医療との連携を強化しスムーズに情報交換が行え、つながりを生かす支援ができる。



平成30年度研修計画(大月町指定居宅介護支援事業所)

| 月日(第2木曜日) | 研修内容 | 備考 |
|-------------|--------------------|----------------|
| 平成30年4月12日 | 介護報酬改定について | |
| 平成30年5月10日 | ターミナルケアについて | |
| 平成30年6月7日 | サービス担当者会議等情報共有について | |
| 平成30年7月12日 | プライバシー保護について | |
| 平成30年8月9日 | 認知症について | |
| 平成30年9月7日 | 救急法の確認及び実践 | ケアプランチェック・自己評価 |
| 平成30年10月11日 | 職業倫理と法令遵守について | |
| 平成30年11月8日 | 事故対応、地震後の対応・防災について | |
| 平成30年12月6日 | 相談苦情対応の研修 | |
| 平成31年1月10日 | 感染症予防について | |
| 平成31年2月7日 | 高齢者虐待防止・身体拘束について | |
| 平成31年3月7日 | 次年度の事業・研修計画について | ケアプランチェック・自己評価 |

平成 30 年度 事業計画

基本方針(目標)

障害者や障害児又はその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及びサービス利用などの相談・支援をさせていただきます。

1. 事業内容

相談者の地域の生活を支えるためのその人の生活全体を見通し、継続的な支援を実施していくことを援助方針とします。

- ・相談支援
- ・情報提供
- ・関係機関との連絡調整
- ・サービス利用計画作成の作成

2. 職員の職種、配置数

管理者：1名

相談支援専門員：1名

3. 職員の研修

毎月1回事業所内のステップアップ研修(下記)以外にも、公の機関が開催する研修への積極的参加及び、研修内容の伝達共有を行います。

平成 30 年度ヘルパー研修計画

| 月 | 研修テーマ | 研修目的 | 講師 |
|-----|--------------|--------------------------------|---------------|
| 4月 | 訪問マニュアルについて | 訪問にあたっての流れや心得や介護記録の書き方を確認する。 | 提供責任者 |
| 5月 | 食中毒について | 食中毒の知識の習得。また対応方法を確認する。 | 大月町保健師 |
| 6月 | 口腔ケアについて | 口腔ケアの基本を理解する。 | 未定 |
| 7月 | 調理実習 | 高齢者が食べやすい食事作りのポイントと工夫を学ぶ。 | 提供責任者 |
| 8月 | 認知症研修 | 認知症の知識と対応を正しく理解する。 | 未定 |
| 9月 | 救急法 | 家庭や訪問先での緊急時の対応があわてず行える。 | 大月分署 救急救命士 |
| 10月 | 職業倫理と法令遵守 | 職業倫理と法令遵守についての理解を深める。 | 未定 |
| 11月 | 災害時の応急処置について | 災害時の冷静な観察と判断・行動・適切な応急手当を身につける。 | 未定 |
| 12月 | ヘルパー交流会 | ヘルパー間でのコミュニケーションを図り、意見を出し合う。 | 提供責任者 |
| 1月 | 感染症について | インフルエンザやノロウイルス等感染症について理解する。 | 大月町保健師 |
| 2月 | 虐待・身体拘束研修 | 虐待・身体拘束についての理解や予防について学ぶ。 | 未定 |
| 3月 | 福祉用具について | 福祉用具等の使い方の説明を受け、実際に体感する。 | 専門業者 |

平成30年度 (通所介護、基準型通所サービス) 事業計画書

ディサービス「さんご」

(運営方針)

利用者の意志および人格を尊重し、常に利用者及び家族の立場に立った援助の基本姿勢を忘れる事なく、コミュニケーションを密にし、利用者の個別のニーズを見逃さず対応できるなど、家族の方の介護負担の軽減や利用者の生活の質の向上に努力します。

- ① 利用回数については、居宅介護支援事業所が作成したケアプランに基づいた利用回数を原則とします。
- ② 他のサービス提供事業所と連絡を密にし、利用者個々のニーズに応じた対応を行います。
- ③ 苦情に関する窓口を設置し、苦情があった場合には迅速かつ適切な対応を行います。
- ④ 利用者及び家族の了解を得て、主治医の方に意見をお尋ねすることがあります。
- ⑤ 職員は積極的に施設内外の研修に参加し、資質の向上に努めます。

(事業所の職員体制)

※平成30年4月現在

| 職 種 | 人 数 | 備 考 |
|--------------|-----|--------------------------|
| 管理者 | 1 | 生活相談員兼務 |
| 生活相談員 | 1 | 管理者兼務 |
| 介護職員 | 6 | (1名)生活相談員との兼務 (1名)調理員と兼務 |
| 機能訓練指導員(パート) | 2 | 看護職員との兼務 |
| 調理員 | 1 | 介護職員との兼務 |
| 看護職(パート) | 2 | 機能訓練指導員との兼務 |
| 介護職(パート) | 2 | 介護職員 |
| 調理員(パート) | 1 | 介護職員兼務 |
| その他(パート) | 1 | 調理補助 |

(平成30年度) 重点目標

機能が維持でき意欲を引き出し安心して過ごせる

レクリエーションや機能訓練など「さんご」での一日の取り組みの中で、利用者一人一人、笑って過ごして頂き「安心して意欲を持ちゆっくりと笑顔で過ごせる」と感じて頂きたい・・・

機能が維持でき意欲を引き出し安心して過ごせる

| 平成30年度年間計画書 | | |
|-------------|---|----------|
| | 防災訓練（10月・3月）非常時災害訓練（地震）（4月、8月、12月） 風水害訓練（9月） | |
| | ぬり絵カレンダー作成 | |
| | お誕生日写真 プレゼント | |
| | かご作り お誕生日カード作り | |
| | 封筒作り | |
| | シルバーボランティア(月1回)入浴介助（着脱、誘導） | |
| | 作品を文化てんへ出品する | |
| | 折鶴を広島に送る | |
| 平成30年度毎月計画書 | | |
| 4月 | 折り紙でタンポポ飾り（色紙使用） | |
| 5月 | おやつ作り | |
| 6月 | 貝で作品作り | |
| 7月 | 朝顔飾り | |
| 8月 | | |
| 9月 | 敬老会 | ボランティア訪問 |
| 10月 | 運動会 | |
| 11月 | 壁掛け（枝使用） | |
| 12月 | 正月飾り作り つるし柿作り | |
| 1月 | お雛様作成 干大根作り | |
| 2月 | 食材作り（旬のものを作る） | 山菜その他 |
| 3月 | | |
| その他 | 興味のあるものに挑戦して頂く | |

(営業時間)

平日の 午前 9時30分 ~ 午後 4時00分まで

※日曜日・年末年始(12月30日から1月3日)は休業となります。

(利用定員)

20名(通所介護と基準型通所サービスを含めた人数)

(サービス内容)

(通所介護)

利用者の居宅(自宅)から施設へ、当施設の送迎車両にて送迎を実施し、施設内にて養護、健康チェック、食事、入浴、レクリエーション、機能訓練等により、利用者の健康状態の確認や生きがいの増進、家族の方の介護負担の軽減を図るサービスです。

(基準型通所サービス)

① 共通的サービス

利用者が自立した生活を送っていただけるよう、居宅(自宅)から施設へ、当施設の送迎車両にて送迎を実施し、施設内にて養護、健康チェック、食事、入浴等の介助をさせていただき、利用者の健康状態の確認や生きがいの増進を図るサービスです。

②集団的なレクリエーション、創作活動等による機能訓練を実施します。

(一日の流れ)

| 通所介護 | 基準型通所サービス |
|----------------|-----------------------|
| 送迎(迎え) | |
| 9:30 | 健康チェック (血圧測定、検温、体重測定) |
| 軽体操・ウェイトトレーニング | |
| レクリエーション | 入浴 |
| 入浴 | レクリエーション |
| 12:00 | 昼食 |
| 13:00 | 機能訓練 |
| 14:00 | 集団レク |
| 15:00 | おやつ・休憩 |
| 談話・カラオケ | |
| 16:00 | 送迎(送り) |

社会福祉法人大月町社会福祉協議会
認知症対応型共同生活介護（含介護予防事業）

グループホーム月のなごみ

平成 30 年度 事業計画

1. 運営方針

グループホーム月のなごみでは、入居者“お一人おひとりが、これまでと変わらぬように”“自分らしく暮らせる環境づくり”をめざします。

家庭的な温かく笑顔の耐えない雰囲気づくり
お一人おひとりを大切に思うところ
同じ目線で対話し、ご本人の意向や思いをとらえる
職員に対しご本人やご家族が話かけやすい雰囲気づくり

秘密の保持について
当ホームは、職員及び関係者が、正当な理由がなくその業務上知り得た、利用者及び契約者、その家族等の秘密を漏らす事がないよう、雇用契約において義務付けています。

2. 目標

入居者様の尊厳を保ち、親しみのある家庭的な雰囲気の中で節度ある接遇マナーを基本に、入居者様が笑顔で過ごすことが出来るように努めます。
ご本人もご家族も安心して暮らせるホームづくりを目指します。

配置職員数：管理者 1名
計画作成者（非常勤）1名
介護職員 9名（内パート職 3員名）
介護補助職員（パート職）1名
調理員 1名

平成 30年度 施設内研修計画 (月のなごみ)

経営・運営方針 1. 家庭的な温かい雰囲気の中でその人らしい生活が送れるよう努める。1. 個人の尊重や個性を大切にしながら、尊厳のある生活を送っていただけるようつとめる。1. 心のケアに気を配り安心充実した生活が送れるよう努める。1. ご家族や地域の方たちとの交流を密にして信頼されるグループホームであるよう努める。

| 月 | 日 | 種 別 | 研修内容 | 場 所 | 講 師 |
|----|---|------|-----------------------------------|-------|-------|
| 4 | | 全体研修 | ・介護従事者の接遇について | 月のなごみ | 施設内職員 |
| 5 | | 全体研修 | ・プライバシー保護、高齢者虐待防止について 身体拘束について | 月のなごみ | 施設内職員 |
| 6 | | 全体研修 | ・感染症及び食中毒の発生の予防及びまん延防止について | 月のなごみ | 施設内職員 |
| 7 | | 全体研修 | ・嚥下障害と食事の基礎知識 ・口腔ケアについて | 月のなごみ | 施設内職員 |
| 8 | | 全体研修 | ・権利擁護事業、成年後見制度について | 月のなごみ | 施設内職員 |
| 9 | | 全体研修 | ・認知症及び、認知症個別ケアについて | 月のなごみ | 施設内職員 |
| 10 | | 全体研修 | ・緊急時の対応、事故防止について | 月のなごみ | 施設内職員 |
| 11 | | 全体研修 | ・倫理、法令遵守について | 月のなごみ | 施設内職員 |
| 12 | | 全体研修 | ・外部評価について ・相談、苦情について | 月のなごみ | 施設内職員 |
| 1 | | 全体研修 | ・防災、非常災害時の対応について | 月のなごみ | 施設内職員 |
| 2 | | 全体研修 | ・感染症について | 月のなごみ | 施設内職員 |
| 3 | | 全体研修 | 来年度の研修計画について（新人、現任研修含む） | 月のなごみ | 施設内職員 |

平成30年度行事計画

(グループホーム月のなごみ)

| | |
|-----|-----------------------|
| 4月 | ・花見(さくら) |
| 5月 | ・花見(ふれあいパーク) |
| 6月 | ・ビンカン拾い(銚土集会所にて仕分け) |
| 7月 | ・七夕飾り |
| 8月 | ・大月荘納涼祭・銚土秋祭り |
| 9月 | ・敬老会(デイサービスさんご) |
| 10月 | ・月見会 ・銚土秋祭り |
| 11月 | ・福祉大会・文化展 |
| 12月 | ・大洞山祭り(ちびっこ相撲)・クリスマス会 |
| 1月 | ・お正月(初詣) |
| 2月 | ・節分 |
| 3月 | ・ひな祭り |

社会福祉法人大月町社会福祉協議会

認知症対応型共同生活介護（含介護予防事業）

グループホームのんびり館

平成 30 年度事業計画



1. 運営方針

グループホームのんびり館では、入居者が自分の力を活かして楽しく暮らせる「ずっと住みたい家」を目指します。

- 家庭的な温かい雰囲気づくり
- 個人を大切にし、穏やかに過ごせることで認知症進行を予防
- その人の能力に合った自立支援
- ご本人やご家族、地域の皆が安心して暮らせるホームづくり

秘密の保持について

当ホームは、職員及び関係者が、正当な理由がなくその業務上知り得た利用者及び契約者、その家族等の秘密を漏らす事がないよう、雇用契約において義務付けています。

2. 目標

- 入居者一人ひとりの状態を把握し認知症の進行を防ぐ工夫をする
- 入居者の方達と外出し、地域の方達と一緒に交流したり行事に参加する機会を増やす。（年間行事計画の中に外出予定をいれ外出する）

職員配置数：管理者 1 名

計画作成担当者 1 名

介護職員 8 名（うちパート 2 名）

調理員 1 名 介護職員兼務

平成30年度 行事計画

(グループホーム のんびり館)

| 月 | 行事内容 | 備考 |
|-----|---------------|---------------|
| 4月 | 花見(さくら) | 全利用者外出 |
| 5月 | ふれあい花見(つつじ) | 全利用者外出 |
| 6月 | 花見(あじさい) | 全利用者外出 |
| 7月 | 七夕飾り | |
| 8月 | 納涼祭(高原と合同) | 地域の方と交流 |
| 9月 | 運動会(高原と合同) | |
| 10月 | 秋祭り・コスモス見学 | 全利用者外出 |
| 11月 | 焼き芋パーティー・福祉大会 | |
| 12月 | クリスマス会・忘年会 | 忘年会(地域の方と交流) |
| 1月 | 初詣 | |
| 2月 | 節分 | |
| 3月 | ひな祭り | 全利用者外出(昼食兼ねて) |

平成30年度 研修計画

(グループホーム のんびり館)

| 月 | 研修内容 | 委員会研修 |
|-----|------------------------------|-------------------------------|
| 4月 | 認知症及び認知症ケアについて | 感染症対策 |
| 5月 | 救急時の対応について | 事故対策 火災訓練(消防) |
| 6月 | 感染症及び食中毒の発生予防について | 感染症対策 レクリエーション(納涼祭) |
| 7月 | 災害対策について | 災害について事故対策 |
| 8月 | 日常生活自立支援事業・成年後見制度について | レクリエーション(納涼祭) |
| 9月 | 外部評価について・インフルエンザについて | レクリエーション(運動会) 防災訓練(地区住民参加) |
| 10月 | プライバシー保護、高齢者虐待 身体拘束廃止について | 感染症対策 事故対策 |
| 11月 | 倫理・法令遵守について | 防災訓練 |
| 12月 | 介護従事者の接遇について | レクリエーション(忘年会・クリスマス) |
| 1月 | 嚥下障害と食事の基礎知識 | 地震避難訓練 |
| 2月 | 緊急時の対応・事故防止について | 事故対策 |
| 3月 | 新年度の研修計画について(新人、現任研修含む) | 各委員の交代と引継ぎ |



有料老人ホーム高原の郷

平成 30 年度 事業計画

入居者様に 3 つの課題が実現されるように全職員が協力し合い、誰もが満足を得られるような施設になるように努める。

3 つの課題の実現

《毎日の生活が楽しく、安全であること》

《医療面での安心感が得られること》

《食事に満足が得られること》

お一人おひとりを自分の家族と考えて大切に思うことを目指します。
同じ目線で対話し、物をとらえることを目指します。
ご本人もご家族も周りの皆が安心して暮らせるホームづくりを目指します。
ホームに入居して良かったと思っただけの施設を目指します。

《秘密の保持について》

当ホームは、職員及び関係者が、正当な理由がなくその業務上知り得た、利用者及び契約者、その家族等の秘密を漏らすことがないように、雇用契約において義務付けています。

1. 目標

温かく親しみがあり、かつ節度のある接遇マナーを基本に、職位に求められる基本的能力の底上げに努めます。

丁寧で迅速な対応をするための業務手順や職員間の連携の強化に努めます。又適宜の見直しを行います。

居室数：9 室

配置職員数：施設長《管理者》 1 名（介護職員兼務）

介護職員 7 名（内パート職員 4 名）

栄養士 1 名（介護職員兼務）

平成30年度 年間行事と研修計画

(有料老人ホーム 高原の郷)

| 月 日 | 年間行事予定 | 防災訓練 | 委員会内容 |
|-----|--------------------|-----------------------|----------------------------|
| 4月 | お花見 お誕生会 | | 感染対策委員会 |
| 5月 | 5月の御節句 | 火災訓練・消防 (消火・避難・通報) | 事故対策委員会 |
| 6月 | | | 感染症委員会 レクリエーション委員会(夏祭り) |
| 7月 | 七夕 お誕生会 | | 災害対策について事故対策委員会 |
| 8月 | 夏祭り お誕生会 | | レクリエーション委員会(納涼祭) |
| 9月 | | 防災訓練 | レクリエーション委員会(運動会) |
| 10月 | お月見 運動会 お誕生会 | | 感染対策委員会 事故対策委員会 |
| 11月 | お誕生会 | 防災訓練 | |
| 12月 | クリスマス | | レクリエーション(忘年会、クリスマス) |
| 1月 | お正月 | 地震訓練 | |
| 2月 | お誕生会 | 火災訓練 | 事故対策 |
| 3月 | お誕生会 | | 各委員の交代と引継ぎ |

ほっとセンター 30年度事業計画

<目 標>

- 生きがいを見出だす、ふれあいの場
- 世代を越えて絆づくり
- 地域住民のニーズに応える



《取り組み》

- ・各地区の区長や民生委員との連携を継続し、毎月の予定表を各地区に配布、区役場や集会所などに掲示し、全住民にほっとセンター事業を知ってもらう。
- ・新設した調理室を住民に積極的に活用してもらうことにより、食を通じた交わりを通して介護予防につなげる。

《事業内容》

集い

赤ちゃんから高齢者、障害者を対象にしたサロン(週6回)

預かる

高齢者・障害者・児童生徒を対象に緊急時のニーズに対応(随時)

働く

障害者等の方に就労の機会を与え、一般就労につなげるための支援

送る

センター利用者の送迎(随時)

交わる

町外住民や他施設、団体、地域住民同士の交流

学ぶ

利用者やボランティアを対象にしたミニ講座・各種趣味の教室

訪問

独居高齢者や障害者の見守りや相談活動のために訪問する(随時)
(服薬確認や買物、ゴミ出し、安否確認など)

相談

要援護者やその家族、住民からの福祉サービスに関する事や
日常生活での困りごとや気にかかる事などの相談に応じる(随時)

つなぎ

相談・訪問活動によって発見されたニーズや課題を市町村や
包括支援センター、専門機関につなぎ、連携して必要な支援に取り組む(随時)

生活支援

生活課題やニーズに応じた生活支援サービスの仕組みづくりや
コーディネート、サービスの提供、地域での支え合いの仕組みづくり(随時)
通院支援:公共交通機関の無い地区対象(ほっとセンター利用中での)

その他

- ・ほっとでランチ(毎月第3水曜日 ただし、7・8・9月は休み)
(独居、食生活が充分でない方を主な対象とする)
- ・ほっと元気体操(週3回)
(健康体操・頭の体操・レクリエーションなど実施)
- ・認知症カフェ(毎月1回)
- ・働き場の場づくりの会(毎月1回)

平成30年度 ほっとセンター年間事業計画一覧表

H30.4～H31.3

【4月】

| | |
|-------|---|
| (交流) | ほっとでランチ、第二きんカレーの日、認知症カフェ、男の将棋クラブ、お花見ツアー |
| (教室) | 菊づくり、絵手紙、編み物、俳句 |
| (その他) | ほっと運営委員会 |

【5月】

| | |
|------|---|
| (交流) | ほっとでランチ、第二きんカレーの日、認知症カフェ、男の将棋クラブ、輪投げ交流会 |
| | 菖蒲ツアー、こどもの日イベント |
| (教室) | 菊づくり、クラフトかご作り、俳句 |
| (働く) | 働き場の場づくりの会 |

【6月】

| | |
|------|---|
| (交流) | ほっとでランチ、第二きんカレーの日、認知症カフェ、男の将棋クラブ、輪投げ交流会 |
| | 障害者外出支援(事務局共催) |
| (教室) | 菊づくり、クラフトかご作り、ちぎり絵、絵手紙、俳句 |
| (働く) | 働き場の場づくりの会 |

【7月】

| | |
|------|--|
| (交流) | 第二きんカレーの日、認知症カフェ、男の将棋クラブ、輪投げ交流会、カラオケ交流会夏の陣 |
| | こども民ちゃん食堂 |
| (教室) | 菊づくり、クラフトかご作り、俳句 |
| (働く) | 働き場の場づくりの会 |

【8月】

| | |
|-------|---|
| (交流) | 第二きんカレーの日、認知症カフェ、男の将棋クラブ、輪投げ交流会、みんなで遊ぼう |
| | ボランティア体験学習、大月中学校吹奏楽部ふれあいコンサート、こども料理教室 |
| (教室) | 菊づくり、絵手紙、俳句 |
| (働く) | 働き場の場づくりの会 |
| (その他) | ほっと運営委員会、消防訓練 |

【9月】

| | |
|------|---|
| (交流) | 第二きんカレーの日、認知症カフェ、男の将棋クラブ、輪投げ交流会、敬老お楽しみ会 |
| | 子育てサロン(民児協・事務局共催) |
| (教室) | 菊づくり、俳句 |
| (働く) | 働き場の場づくりの会 |

平成30年度 ほっとセンター年間事業計画一覧表

H30.4～H31.3

【10月】

| | |
|-------|--------------------------------------|
| (交流) | ほっとでランチ、第二きんカレーの日、認知症カフェ、男の将棋クラブ、菊祭り |
| (教室) | 絵手紙、クラフトかご作り、俳句 |
| (その他) | ほっと運営委員会 |

【11月】

| | |
|-------|--|
| (交流) | ほっとでランチ、第二きんカレーの日、認知症カフェ、男の将棋クラブ、ほっとスポレク交流会 紅葉ツアー、もうー花咲かそう会 |
| (教室) | クラフトかご作り、ちぎり絵(正月飾り)、俳句 |
| (働く) | 働きの間づくりの会 |
| (その他) | ほっと運営委員会 |

【12月】

| | |
|------|--|
| (交流) | ほっとでランチ、第二きんカレーの日、認知症カフェ、男の将棋クラブ、ほっとスポレク交流会 おもちつき、こども民ちゃん食堂 |
| (教室) | クラフトかご作り、絵手紙、俳句 |
| (働く) | 働きの間づくりの会 |

【1月】

| | |
|-------|--|
| (交流) | ほっとでランチ、第二きんカレーの日、認知症カフェ、男の将棋クラブ、ほっとスポレク交流会 新春カラオケ交流会、こども民ちゃん食堂 |
| (教室) | 俳句 |
| (働く) | 働きの間づくりの会 |
| (その他) | ほっと運営委員会 |

【2月】

| | |
|------|---|
| (交流) | ほっとでランチ、第二きんカレーの日、認知症カフェ、男の将棋クラブ、ほっとスポレク交流会 |
| (教室) | 絵手紙、俳句 |
| (働く) | 働きの間づくりの会 |

【3月】

| | |
|-------|--|
| (交流) | ほっとでランチ、第二きんカレーの日、認知症カフェ、男の将棋クラブ、ほっとスポレク交流会 梅椿ツアー |
| (教室) | ちぎり絵、俳句 |
| (働く) | 働きの間づくりの会 |
| (その他) | 消防訓練 |

平成30年度 資金収支予算内訳表(1010：法人拠点区分)

社会福祉法人大月町社会福祉協議会

当初予算

(単位：千円)

| 勘定科目 | | | 前年度予算額 | 当初予算額 | 増減額 | 内訳 | | | | 備考 |
|-----------|---------------------|-------|---------|---------|---------|--------------|--------------|------------|--------------|----|
| | | | | | | 法人運営事業サービス区分 | 共同募金事業サービス区分 | 受託事業サービス区分 | 介護保険事業サービス区分 | |
| | 大 | 中 小 | | | | | | | | |
| 事業活動による収入 | 寄附金収入 | | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| | 寄附金収入 | | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| | 経常経費補助金収入 | | 14,440 | 14,738 | 298 | 13,790 | 948 | 0 | 0 | |
| | 町補助金収入 | | 13,527 | 13,790 | 263 | 13,790 | 0 | 0 | 0 | |
| | 社協運営費補助金収入 | | 13,527 | 13,790 | 263 | 13,790 | 0 | 0 | 0 | |
| | 共同募金配分金収入 | | 913 | 948 | 35 | 0 | 948 | 0 | 0 | |
| | 一般募金配分金収入 | | 913 | 948 | 35 | 0 | 948 | 0 | 0 | |
| | 受託金収入 | | 31,420 | 32,302 | 882 | 720 | 0 | 31,582 | 0 | |
| | 県受託金収入 | | 4,400 | 4,400 | 0 | 0 | 0 | 4,400 | 0 | |
| | 生活困窮者自立支援事業受託金収入 | | 4,400 | 4,400 | 0 | 0 | 0 | 4,400 | 0 | |
| | 町受託金収入 | | 26,606 | 27,473 | 867 | 720 | 0 | 26,753 | 0 | |
| | 生きがいと健康づくり推進事業受託金収入 | | 300 | 300 | 0 | 0 | 0 | 300 | 0 | |
| | 配食サービス事業受託金収入 | | 1,082 | 1,080 | ▲2 | 0 | 0 | 1,080 | 0 | |
| | ほっとセンター事業受託金収入 | | 17,200 | 17,200 | 0 | 0 | 0 | 17,200 | 0 | |
| | 共助の基盤づくり事業受託金収入 | | 4,000 | 4,000 | 0 | 0 | 0 | 4,000 | 0 | |
| | 地区運動教室支援事業受託金収入 | | 720 | 720 | 0 | 720 | 0 | 0 | 0 | |
| | 生活支援サービス事業受託金収入 | | 2,040 | 2,040 | 0 | 0 | 0 | 2,040 | 0 | |
| | 通所型サービス緩和型受託金収入 | | 1,264 | 2,133 | 869 | 0 | 0 | 2,133 | 0 | |
| | 県社協受託金収入 | | 414 | 429 | 15 | 0 | 0 | 429 | 0 | |
| | 民生委員実費弁償費受託金収入 | | 60 | 59 | ▲1 | 0 | 0 | 59 | 0 | |
| | 生活福祉資金貸付事業受託金収入 | | 143 | 122 | ▲21 | 0 | 0 | 122 | 0 | |
| | 日常生活自立支援事業受託金収入 | | 211 | 248 | 37 | 0 | 0 | 248 | 0 | |
| | 事業収入 | | 1,444 | 1,550 | 106 | 0 | 3 | 1,547 | 0 | |
| | 利用料収入 | | 1,444 | 1,547 | 103 | 0 | 0 | 1,547 | 0 | |
| | 参加費収入 | | 0 | 3 | 3 | 0 | 3 | 0 | 0 | |
| | 介護保険事業収入 | | 174,140 | 181,092 | 6,952 | 0 | 0 | 0 | 181,092 | |
| | 居宅介護料収入 | | 89,905 | 78,372 | ▲11,533 | 0 | 0 | 0 | 78,372 | |
| | 介護報酬収入 | | 68,136 | 70,560 | 2,424 | 0 | 0 | 0 | 70,560 | |
| | 介護予防報酬収入 | | 7,920 | 0 | ▲7,920 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 介護負担金収入(一般) | | 7,548 | 7,812 | 264 | 0 | 0 | 0 | 7,812 | |
| | 介護予防負担金収入(一般) | | 864 | 0 | ▲864 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 処遇改善交付金収入 | | 5,437 | 0 | ▲5,437 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |

平成30年度 資金収支予算内訳表(1010：法人拠点区分)

社会福祉法人大月町社会福祉協議会

当初予算

(単位：千円)

| 勘定科目 | | | 前年度予算額 | 当初予算額 | 増減額 | 内訳 | | | | 備考 |
|------|---|-------------------|----------------|----------------|--------------|---------------|--------------|---------------|----------------|----|
| | | | | | | 法人運営事業サービス区分 | 共同募金事業サービス区分 | 受託事業サービス区分 | 介護保険事業サービス区分 | |
| 大 | 中 | 小 | | | | | | | | |
| | | 地域密着型介護料収入 | 47,364 | 53,592 | 6,228 | 0 | 0 | 0 | 53,592 | |
| | | 介護報酬収入 | 42,636 | 48,252 | 5,616 | 0 | 0 | 0 | 48,252 | |
| | | 介護負担金収入(一般) | 4,728 | 5,340 | 612 | 0 | 0 | 0 | 5,340 | |
| | | 居宅介護支援介護料収入 | 18,288 | 18,216 | ▲72 | 0 | 0 | 0 | 18,216 | |
| | | 居宅介護支援介護料収入 | 18,288 | 18,216 | ▲72 | 0 | 0 | 0 | 18,216 | |
| | | 介護予防・日常生活支援総合事業収入 | 2,652 | 14,832 | 12,180 | 0 | 0 | 0 | 14,832 | |
| | | 事業費収入 | 2,400 | 13,356 | 10,956 | 0 | 0 | 0 | 13,356 | |
| | | 事業負担金収入(一般) | 252 | 1,476 | 1,224 | 0 | 0 | 0 | 1,476 | |
| | | 利用者等利用料収入 | 15,931 | 16,080 | 149 | 0 | 0 | 0 | 16,080 | |
| | | 地域密着型介護サービス利用料収入 | 6,930 | 6,930 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,930 | |
| | | 食費収入(一般) | 9,000 | 9,144 | 144 | 0 | 0 | 0 | 9,144 | |
| | | その他の利用料収入 | 1 | 6 | 5 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| | | 障害福祉サービス等事業収入 | 3,466 | 4,633 | 1,167 | 0 | 0 | 0 | 4,633 | |
| | | 自立支援給付費収入 | 3,458 | 4,632 | 1,174 | 0 | 0 | 0 | 4,632 | |
| | | 介護給付費収入 | 3,096 | 4,320 | 1,224 | 0 | 0 | 0 | 4,320 | |
| | | サービス利用計画作成費収入 | 362 | 312 | ▲50 | 0 | 0 | 0 | 312 | |
| | | 利用者負担金収入 | 8 | 1 | ▲7 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | | 雑収入 | 810 | 836 | 26 | 36 | 0 | 21 | 779 | |
| | | 雑収入 | 810 | 836 | 26 | 36 | 0 | 21 | 779 | |
| | | 受取利息配当金収入 | 51 | 27 | ▲24 | 3 | 0 | 0 | 24 | |
| | | 受取利息配当金収入 | 11 | 4 | ▲7 | 3 | 0 | 0 | 1 | |
| | | 積立資産受取利息配当金収入 | 40 | 23 | ▲17 | 0 | 0 | 0 | 23 | |
| | | 事業活動収入計(1) | 225,772 | 235,179 | 9,407 | 14,550 | 951 | 33,150 | 186,528 | |
| 支 | 出 | 人件費支出 | 191,917 | 189,855 | ▲2,062 | 19,665 | 0 | 22,579 | 147,611 | |
| | | 役員報酬支出 | 1,620 | 1,522 | ▲98 | 1,522 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 職員給料支出 | 32,465 | 26,215 | ▲6,250 | 9,604 | 0 | 2,260 | 14,351 | |
| | | 職員賞与支出 | 12,432 | 10,375 | ▲2,057 | 3,795 | 0 | 888 | 5,692 | |
| | | 職員諸手当支出 | 4,067 | 3,409 | ▲658 | 1,117 | 0 | 223 | 2,069 | |
| | | 非常勤職員給与支出 | 112,684 | 120,002 | 7,318 | 1,111 | 0 | 16,447 | 102,444 | |
| | | 嘱託職員賃金支出 | 43,089 | 47,983 | 4,894 | 1,103 | 0 | 11,942 | 34,938 | |
| | | パート等職員賃金支出 | 31,680 | 30,736 | ▲944 | 0 | 0 | 0 | 30,736 | |
| | | 臨時職員賃金支出 | 35,514 | 38,620 | 3,106 | 0 | 0 | 1,850 | 36,770 | |

平成30年度 資金収支予算内訳表(1010：法人拠点区分)

社会福祉法人大月町社会福祉協議会

当初予算

(単位：千円)

| 勘定科目 | | | 前年度予算額 | 当初予算額 | 増減額 | 内訳 | | | | 備考 |
|------|---|------------|--------|--------|--------|--------------|--------------|------------|--------------|----|
| | | | | | | 法人運営事業サービス区分 | 共同募金事業サービス区分 | 受託事業サービス区分 | 介護保険事業サービス区分 | |
| 大 | 中 | 小 | | | | | | | | |
| | | 非常勤職員給与支出 | 2,401 | 2,663 | 262 | 8 | 0 | 2,655 | 0 | |
| | | その他の賃金支出 | 6,973 | 6,693 | ▲280 | 28 | 0 | 0 | 6,665 | |
| | | 法定福利費支出 | 21,676 | 21,639 | ▲37 | 2,488 | 0 | 2,761 | 16,390 | |
| | | 事業費支出 | 35,685 | 34,385 | ▲1,300 | 1,194 | 951 | 6,547 | 25,693 | |
| | | 諸謝金支出 | 307 | 321 | 14 | 240 | 0 | 64 | 17 | |
| | | 弁護士謝金支出 | 210 | 210 | 0 | 210 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 講師謝礼金支出 | 97 | 111 | 14 | 30 | 0 | 64 | 17 | |
| | | 旅費交通費支出 | 601 | 641 | 40 | 168 | 0 | 103 | 370 | |
| | | 役職員旅費支出 | 466 | 509 | 43 | 168 | 0 | 43 | 298 | |
| | | 委員等旅費支出 | 135 | 132 | ▲3 | 0 | 0 | 60 | 72 | |
| | | 消耗品費 | 2,398 | 2,092 | ▲306 | 36 | 0 | 514 | 1,542 | |
| | | 消耗器具備品費支出 | 846 | 913 | 67 | 0 | 0 | 0 | 913 | |
| | | 印刷製本費支出 | 1,510 | 961 | ▲549 | 0 | 0 | 208 | 753 | |
| | | 水道光熱費支出 | 5,532 | 5,292 | ▲240 | 0 | 0 | 768 | 4,524 | |
| | | 車輛費支出 | 2,113 | 2,496 | 383 | 0 | 0 | 422 | 2,074 | |
| | | 燃料費支出 | 3,011 | 2,882 | ▲129 | 7 | 0 | 522 | 2,353 | |
| | | 燃料費支出 | 58 | 133 | 75 | 0 | 0 | 0 | 133 | |
| | | 車輛燃料費支出 | 2,953 | 2,749 | ▲204 | 7 | 0 | 522 | 2,220 | |
| | | 修繕費支出 | 2,395 | 2,925 | 530 | 0 | 0 | 225 | 2,700 | |
| | | 通信運搬費支出 | 2,031 | 1,536 | ▲495 | 233 | 0 | 160 | 1,143 | |
| | | 委託費支出 | 322 | 326 | 4 | 0 | 0 | 0 | 326 | |
| | | 保守料支出 | 334 | 366 | 32 | 0 | 0 | 0 | 366 | |
| | | 手数料支出 | 533 | 270 | ▲263 | 0 | 0 | 0 | 270 | |
| | | 保険料支出 | 1,370 | 1,142 | ▲228 | 0 | 0 | 194 | 948 | |
| | | 賃借料支出 | 1,501 | 1,638 | 137 | 450 | 0 | 620 | 568 | |
| | | 給食費支出 | 8,454 | 8,070 | ▲384 | 0 | 0 | 1,962 | 6,108 | |
| | | 保健衛生費支出 | 200 | 166 | ▲34 | 0 | 0 | 0 | 166 | |
| | | 租税公課支出 | 855 | 855 | 0 | 0 | 0 | 785 | 70 | |
| | | 研修研究費支出 | 15 | 10 | ▲5 | 0 | 0 | 0 | 10 | |
| | | 地域福祉等対策費支出 | 913 | 951 | 38 | 0 | 951 | 0 | 0 | |
| | | 雑支出 | 444 | 532 | 88 | 60 | 0 | 0 | 472 | |
| | | 事務費支出 | 7,021 | 6,951 | ▲70 | 2,804 | 0 | 2,662 | 1,485 | |

平成30年度 資金収支予算内訳表(1010：法人拠点区分)

社会福祉法人大月町社会福祉協議会

当初予算

(単位：千円)

| 勘定科目 | | | 前年度予算額 | 当初予算額 | 増減額 | 内訳 | | | | 備考 |
|------|---|-----------------------|---------|---------|---------|------------------|------------------|----------------|------------------|----|
| | | | | | | 法人運営事業 サービス区分 | 共同募金事業 サービス区分 | 受託事業サ ービス区分 | 介護保険事業 サービス区分 | |
| 大 | 中 | 小 | | | | | | | | |
| | | 福利厚生費支出 | 1,633 | 1,550 | ▲ 83 | 247 | 0 | 57 | 1,246 | |
| | | 旅費交通費支出 | 703 | 590 | ▲ 113 | 555 | 0 | 35 | 0 | |
| | | 事務消耗品費支出 | 324 | 269 | ▲ 55 | 25 | 0 | 244 | 0 | |
| | | 印刷製本費支出 | 797 | 748 | ▲ 49 | 100 | 0 | 648 | 0 | |
| | | 燃料費支出 | 470 | 306 | ▲ 164 | 24 | 0 | 282 | 0 | |
| | | 通信運搬費支出 | 584 | 774 | 190 | 59 | 0 | 715 | 0 | |
| | | 広報費支出 | 200 | 222 | 22 | 222 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 手数料支出 | 182 | 352 | 170 | 293 | 0 | 59 | 0 | |
| | | 民生委員実費弁償費支出 | 60 | 59 | ▲ 1 | 0 | 0 | 59 | 0 | |
| | | 手数料支出 | 122 | 293 | 171 | 293 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 保険料支出 | 149 | 162 | 13 | 135 | 0 | 27 | 0 | |
| | | 賃借料支出 | 520 | 510 | ▲ 10 | 208 | 0 | 302 | 0 | |
| | | 租税公課支出 | 198 | 198 | 0 | 35 | 0 | 163 | 0 | |
| | | 渉外費支出 | 102 | 102 | 0 | 30 | 0 | 0 | 72 | |
| | | 諸会費支出 | 331 | 285 | ▲ 46 | 118 | 0 | 0 | 167 | |
| | | 保守料支出 | 169 | 164 | ▲ 5 | 164 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 車輛費支出 | 547 | 608 | 61 | 478 | 0 | 130 | 0 | |
| | | 諸謝金費支出 | 54 | 54 | 0 | 54 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 雑支出 | 58 | 57 | ▲ 1 | 57 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 分担金支出 | 0 | 300 | 300 | 0 | 0 | 0 | 300 | |
| | | 分担金支出 | 0 | 300 | 300 | 0 | 0 | 0 | 300 | |
| | | 助成金支出 | 440 | 440 | 0 | 200 | 0 | 240 | 0 | |
| | | 助成金支出 | 440 | 440 | 0 | 200 | 0 | 240 | 0 | |
| | | 福祉推進校助成金支出 | 200 | 200 | 0 | 200 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 助成金支出 | 240 | 240 | 0 | 0 | 0 | 240 | 0 | |
| | | 事業活動支出計(2) | 235,063 | 231,931 | ▲ 3,132 | 23,863 | 951 | 32,028 | 175,089 | |
| | | 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | ▲ 9,291 | 3,248 | 12,539 | ▲ 9,313 | 0 | 1,122 | 11,439 | |

平成30年度 資金収支予算内訳表(1010：法人拠点区分)

社会福祉法人大月町社会福祉協議会

当初予算

(単位：千円)

| 勘定科目 | | | 前年度予算額 | 当初予算額 | 増減額 | 内訳 | | | | 備考 |
|--------------------|-----------------------------|--------------------|--------------|----------|----------|--------------|--------------|------------|--------------|--------|
| | | | | | | 法人運営事業サービス区分 | 共同募金事業サービス区分 | 受託事業サービス区分 | 介護保険事業サービス区分 | |
| | 大 | 中 | 小 | | | | | | | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | | | | | | |
| | | 施設整備等収入計(4) | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 支出 | 固定資産取得支出 | | 0 | 4,929 | 4,929 | 378 | 0 | 132 | 4,419 |
| | | 車両運搬具取得支出 | | 0 | 378 | 378 | 378 | 0 | 0 | 0 |
| | | 器具及び備品取得支出 | | 0 | 1,466 | 1,466 | 0 | 0 | 132 | 1,334 |
| | | ソフトウェア取得支出 | | 0 | 3,085 | 3,085 | 0 | 0 | 0 | 3,085 |
| | 施設整備等支出計(5) | | 0 | 4,929 | 4,929 | 378 | 0 | 132 | 4,419 | |
| | 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | | 0 | ▲ 4,929 | ▲ 4,929 | ▲ 378 | 0 | ▲ 132 | ▲ 4,419 | |
| その他の収支 | 収入 | サービス区分間繰入金収入 | | 10,606 | 10,999 | 393 | 10,929 | 0 | 70 | |
| | | 法人運営事業サービス区分間繰入金収入 | | 70 | 70 | 0 | 0 | 0 | 70 | |
| | | 介護保険事業サービス区分間繰入金収入 | | 10,536 | 10,929 | 393 | 10,929 | 0 | 0 | |
| | | その他の活動収入計(7) | | 10,606 | 10,999 | 393 | 10,929 | 0 | 70 | |
| 活動による収支 | 支出 | 積立資産支出 | | 2,921 | 2,904 | ▲ 17 | 61 | 0 | 540 | 2,303 |
| | | 退職給付引当資産支出 | | 2,890 | 2,887 | ▲ 3 | 60 | 0 | 540 | 2,287 |
| | | 人件費積立資産支出 | | 20 | 14 | ▲ 6 | 0 | 0 | 0 | 14 |
| | | 福祉基金積立資産支出 | | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| | | 経営安定化積立資産支出 | | 10 | 2 | ▲ 8 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | | 事業区分間繰入金支出 | | 16,307 | 20,114 | 3,807 | 0 | 0 | 0 | 20,114 |
| | | 公益事業区分間繰入金支出 | | 16,307 | 20,114 | 3,807 | 0 | 0 | 0 | 20,114 |
| | | サービス区分間繰入金支出 | | 10,606 | 10,999 | 393 | 70 | 0 | 0 | 10,929 |
| | | 法人運営事業サービス区分間繰入金支出 | | 10,536 | 10,929 | 393 | 0 | 0 | 0 | 10,929 |
| | | 介護保険事業サービス区分間繰入金支出 | | 70 | 70 | 0 | 70 | 0 | 0 | 0 |
| | | その他の活動による支出 | | 3,234 | 2,883 | ▲ 351 | 1,057 | 0 | 245 | 1,581 |
| | | 退職手当積立基金預け金支出 | | 3,234 | 2,883 | ▲ 351 | 1,057 | 0 | 245 | 1,581 |
| | | | その他の活動支出計(8) | | 33,068 | 36,900 | 3,832 | 1,188 | 0 | 785 |
| | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | | ▲ 22,462 | ▲ 25,901 | ▲ 3,439 | 9,741 | 0 | ▲ 785 | ▲ 34,857 | |
| | 予備費支出(10) | | 50 | 50 | 0 | 50 | 0 | 0 | 0 | |
| | 当期資金収支差額合計(11)=(3+6+9)-(10) | | ▲ 31,803 | ▲ 27,632 | 4,171 | 0 | 0 | 205 | ▲ 27,837 | |
| 前期末支払資金残高(12) | | | 83,292 | 65,555 | ▲ 17,737 | 0 | 0 | 0 | 65,555 | |
| 当期末支払資金残高(11)+(12) | | | 51,489 | 37,923 | ▲ 13,566 | 0 | 0 | 205 | 37,718 | |

平成30年度 資金収支予算内訳表(2100：公益拠点区分)

社会福祉法人大月町社会福祉協議会

当初予算

(単位：千円)

| 勘定科目 | | | 前年度予算額 | 当初予算額 | 増減額 | 内 訳 | 備考 |
|-----------|-------|------------|--------|--------|--------|-----------------------|--------|
| | | | | | | 有料老人ホーム高原の郷 サービス区分 | |
| | 大 | 中 小 | | | | | |
| 事業活動による収支 | 収入 | 老人福祉事業収入 | 6,704 | 6,572 | ▲ 132 | 6,572 | |
| | | その他の事業収入 | 6,704 | 6,572 | ▲ 132 | 6,572 | |
| | | 管理費収入 | 3,316 | 3,316 | 0 | 3,316 | |
| | | その他の利用料収入 | 3,388 | 3,256 | ▲ 132 | 3,256 | |
| | | 雑収入 | 168 | 156 | ▲ 12 | 156 | |
| | | 雑収入 | 168 | 156 | ▲ 12 | 156 | |
| | | 受取利息配当金収入 | 1 | 1 | 0 | 1 | |
| | | 受取利息配当金収入 | 1 | 1 | 0 | 1 | |
| | | 事業活動収入計(1) | 6,873 | 6,729 | ▲ 144 | 6,729 | |
| | 支出 | 支出 | 人件費支出 | 17,468 | 21,279 | 3,811 | 21,279 |
| | | 非常勤職員給与支出 | 15,036 | 18,178 | 3,142 | 18,178 | |
| | | 嘱託職員賃金支出 | 5,962 | 6,419 | 457 | 6,419 | |
| | | パート等職員賃金支出 | 2,208 | 1,932 | ▲ 276 | 1,932 | |
| | | 臨時職員賃金支出 | 6,866 | 9,827 | 2,961 | 9,827 | |
| | | その他の賃金支出 | 422 | 543 | 121 | 543 | |
| | | 法定福利費支出 | 2,010 | 2,558 | 548 | 2,558 | |
| | | 事業費支出 | 5,020 | 4,865 | ▲ 155 | 4,865 | |
| | | 旅費交通費支出 | 16 | 25 | 9 | 25 | |
| | | 役職員旅費支出 | 16 | 25 | 9 | 25 | |
| | | 消耗品費 | 306 | 312 | 6 | 312 | |
| | | 消耗器具備品費支出 | 338 | 174 | ▲ 164 | 174 | |
| | | 水道光熱費支出 | 1,500 | 1,278 | ▲ 222 | 1,278 | |
| | | 車輛費支出 | 161 | 61 | ▲ 100 | 61 | |
| | | 燃料費支出 | 43 | 132 | 89 | 132 | |
| | | 燃料費支出 | 13 | 30 | 17 | 30 | |
| | | 車輛燃料費支出 | 30 | 102 | 72 | 102 | |
| | | 修繕費支出 | 200 | 300 | 100 | 300 | |
| | | 通信運搬費支出 | 92 | 104 | 12 | 104 | |
| | | 委託費支出 | 73 | 73 | 0 | 73 | |
| | | 手数料支出 | 66 | 62 | ▲ 4 | 62 | |
| | | 保険料支出 | 54 | 50 | ▲ 4 | 50 | |
| | 賃借料支出 | 5 | 4 | ▲ 1 | 4 | | |

平成30年度 資金収支予算内訳表(2100：公益拠点区分)

社会福祉法人大月町社会福祉協議会

当初予算

(単位：千円)

| 勘定科目 | | | 前年度予算額 | 当初予算額 | 増減額 | 内訳 | | 備考 |
|--------------------|----|-----------------------------|---------|---------|--------|-----------------------|--|----|
| | | | | | | 有料老人ホーム高原の郷 サービス区分 | | |
| | 大 | 中 小 | | | | | | |
| | | 給食費支出 | 2,100 | 2,196 | 96 | 2,196 | | |
| | | 保健衛生費支出 | 36 | 42 | 6 | 42 | | |
| | | 雑支出 | 30 | 52 | 22 | 52 | | |
| | | 事務費支出 | 212 | 219 | 7 | 219 | | |
| | | 福利厚生費支出 | 158 | 179 | 21 | 179 | | |
| | | 渉外費支出 | 30 | 30 | 0 | 30 | | |
| | | 諸会費支出 | 24 | 10 | ▲14 | 10 | | |
| | | 事業活動支出計(2) | 22,700 | 26,363 | 3,663 | 26,363 | | |
| | | 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | ▲15,827 | ▲19,634 | ▲3,807 | ▲19,634 | | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | | | | |
| | | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 支出 | | | | | | | |
| | | 施設整備等支出計(5) | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | | 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| その他の活動による収支 | 収入 | 事業区分間繰入金収入 | 16,307 | 20,114 | 3,807 | 20,114 | | |
| | | 社会福祉事業事業区分間繰入金収入 | 16,307 | 20,114 | 3,807 | 20,114 | | |
| | | その他の活動収入計(7) | 16,307 | 20,114 | 3,807 | 20,114 | | |
| | 支出 | 積立資産支出 | 480 | 480 | 0 | 480 | | |
| | | 退職給付引当資産支出 | 480 | 480 | 0 | 480 | | |
| | | その他の活動支出計(8) | 480 | 480 | 0 | 480 | | |
| | | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | 15,827 | 19,634 | 3,807 | 19,634 | | |
| | | 予備費支出(10) | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | | 当期資金収支差額合計(11)=(3+6+9)-(10) | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 前期末支払資金残高(12) | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 当期末支払資金残高(11)+(12) | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | |